

今年度は3つの重点目標を決め取り組みました。保育教諭35名が行った自己評価を報告します。

## 令和5年度自己評価報告書

1. 教育目標 集団生活を通して生きる力を育み自主性と思いやりのある子どもを育てる

### 2. 重点目標

- ① 子どもが主体的に活動できるような環境構成
- ② 特別支援教育の充実
- ③ 保護者支援

### 3. 評価項目

評価項目	取 り 組 み 状 況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲や発達を育む工夫</li> <li>・指導計画の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事等に意欲的に参加できるよう学年集会の内容を工夫しながら表現することに繋げていった。</li> <li>・指導計画に基づき、学期ごとに子どもの成長や発達に合わせた細かな計画を立てた。</li> <li>・子どもの興味あるものを楽しんで行えるよう、環境構成や言葉掛けに努めた。</li> <li>・活動や製作に意欲的に取り組めるよう、絵本の導入や歌などを取り入れ工夫した。</li> <li>・学年の目標を決め、掲示することで子ども達が自分達で気付けるようにした。</li> <li>・一日の流れを視覚で表し、子ども達が自らすすんで動けるようにした。</li> <li>・一日の保育の振り返りを行い、達成できたこと問題点、反省点を話し合い、次の活動に繋げていった。</li> <li>・学年会、月案、週日案の作成で保育の見直しをしていった。</li> </ul>
特別支援教育のための園内支援体制を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2か月に1回の特別支援委員会を開催し、全職員間で情報の共有化をはかった。</li> <li>・個別の日誌、個別の指導計画を立てて、一人一人の発達を支えた。</li> <li>・園、保護者、療育施設、外部機関との情報交換を行い、同じ手立てで子どもの支援に取り組み成長を共有した。</li> </ul>
子育てに関する相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者と話し合いながら、子どもの自立につながるよう連携し取り組んだ。</li> <li>・保育相談や連絡ノート（満3歳児・ナーサリ一部）を通して家庭での様子や園の様子を伝え合い、保護者の悩みや心配事に寄り添った。</li> <li>・園だより、クラスだよりで子どもの育ちを知らせ、悩みの解決の糸口となるようなことを掲載した。</li> <li>・夏の保育相談だけでなく個別の相談を受け入れ提案するなどして、保護者の不安に寄り添えるようにした。</li> </ul>

#### 4. 総合的な評価結果

- ・ 3つの評価項目について重点的に取り組んだ。設問を30項目設置し  
〔A よくできている B ほぼできている C 努力が必要 D 該当しない〕に分け保育教諭35名で行った結果はABがほとんどを占め、ほぼ達成しつつある。さらに努力が必要な項目については課題が明確になった。
- ・ 外部研修ではWEB研修が多くなり、多数受講しやすくなったため資質向上に繋がった

#### 5. 今後の課題

- ・ 運営についての保護者アンケートの結果も参考にしながら取り組んでいく。
- ・ 評価結果C努力が必要については、話し合い質の向上に努めていく。
- ・ 子ども達の発想を大切に、環境構成を行い、主体的に活動できるよう援助する。
- ・ 保護者に寄り添い、悩み等も一緒に考え、話し合いながら信頼関係を築けるよう努力する。